

BluePippin LEDキャリブレーション方法について

2014.3.4
Rev1.3
Software v6.02 CD14
日本ジェネティクス(株)

＜キャリブレーションが必要な場合＞

ここでは、キャリブレーションフィクスチャーを用いたBluePippinのキャリブレーション方法について、ご説明いたします。

*** マーカーDNAを安定的に検出するため、全てのラン前に実施いただくことをお勧めします。**

(1) キャリブレーションフィクスチャーを準備します。

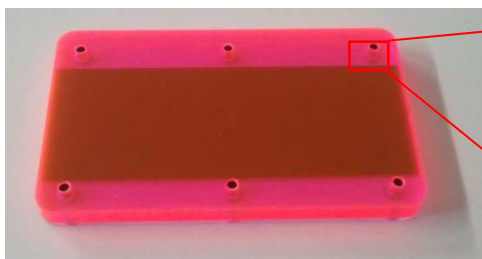
キャリブレーションフィクスチャーには、オモテ・ウラがありますので、ご注意ください。
また、キャリブレーションフィクスチャーを使用しないときは、必ずホイルバッグに入れて保管ください。



ホイルバッグ

キャリブレーションフィクスチャー
(* ウラ面)

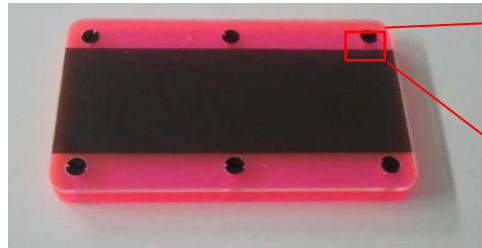
オモテ



オモテ



ウラ



ウラ



**注意: キャリブレーションフィクスチャーは有機溶媒に弱い素材でできています。
アルコール等の溶液と接触させないでください!**

(2) 装置本体にキャリブレーションフィクスチャーをセットします。



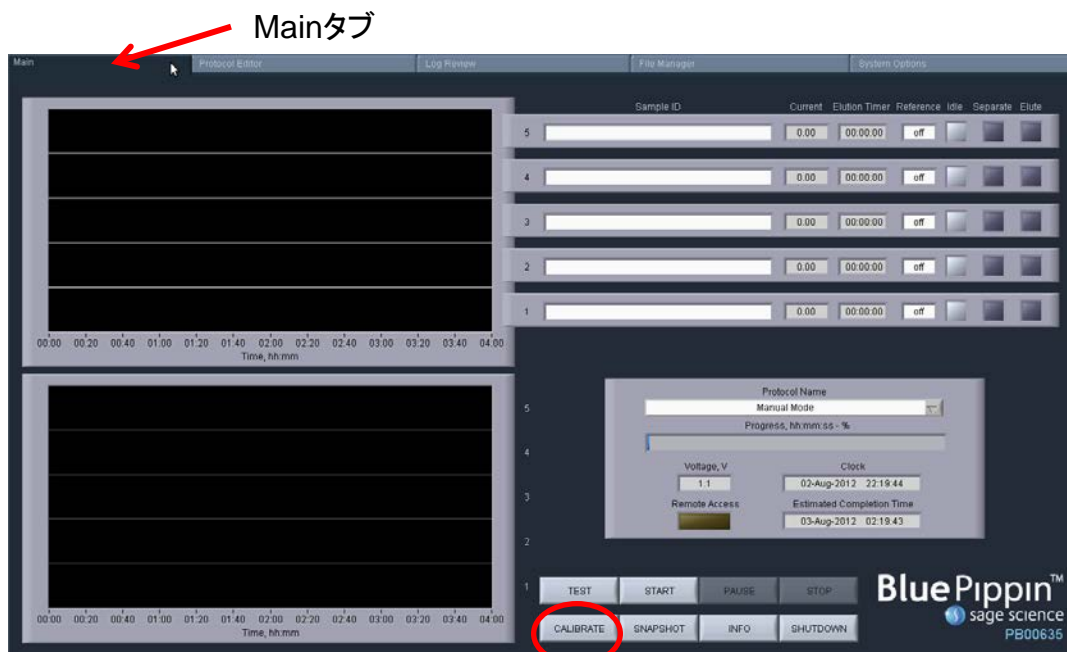
本体のLED光学検出部位に、オモテ側*の面が上面に見えるようにセットします。
LED発光部がキャリブレーションフィクスチャーの中央になるようにセットしてください。

* (1)に記載されているキャリブレーションフィクスチャーのオモテ・ウラの確認方法をご参照ください。

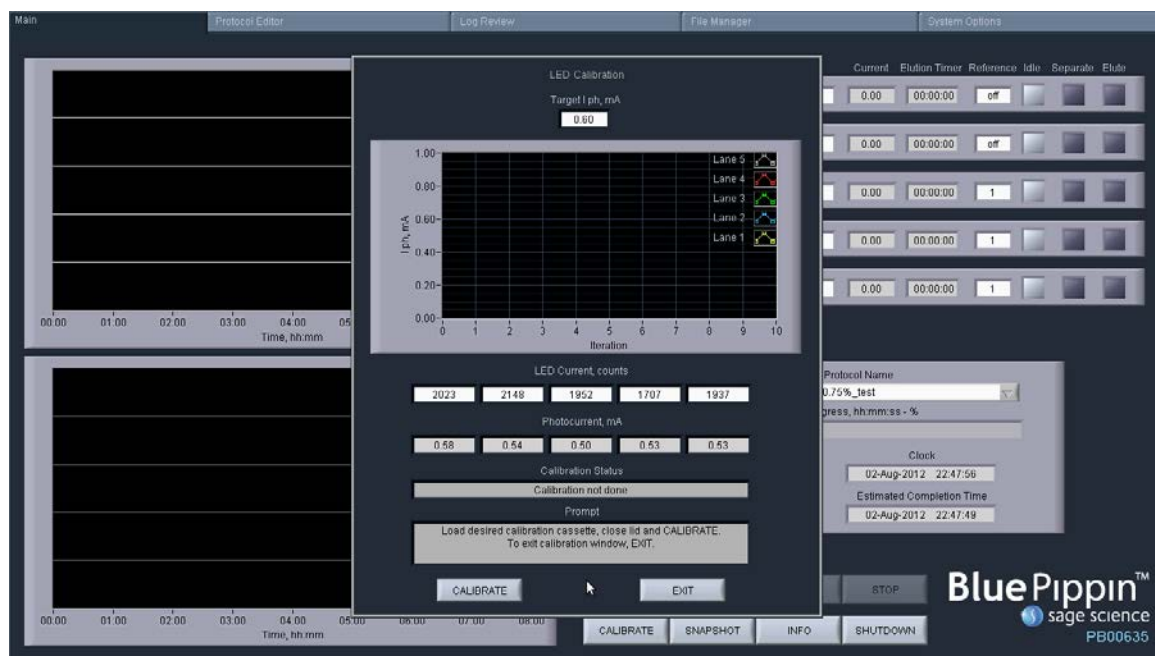


セットしたら、本体のフタを閉めます。

(3) Mainタブを表示し、CALIBRATEボタンを押します。

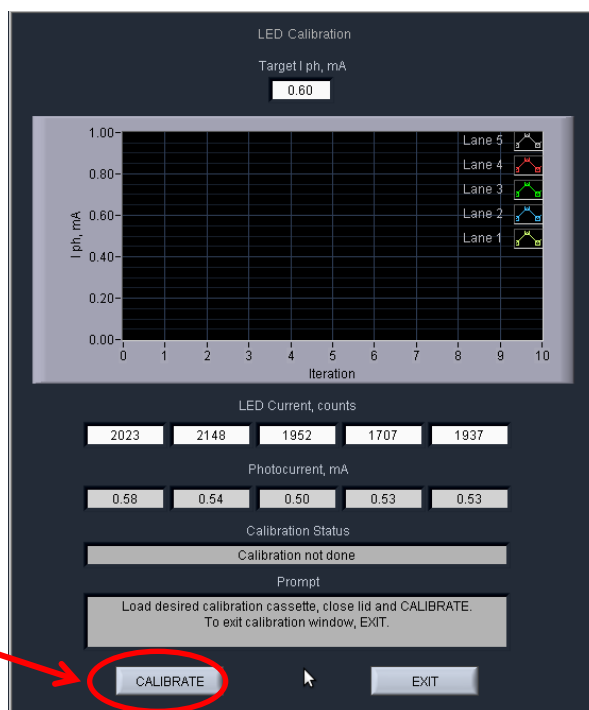


(4) LED Calibration画面が表示されます。



(5) CALIBRATEボタンを押してキャリブレーションを実施します。

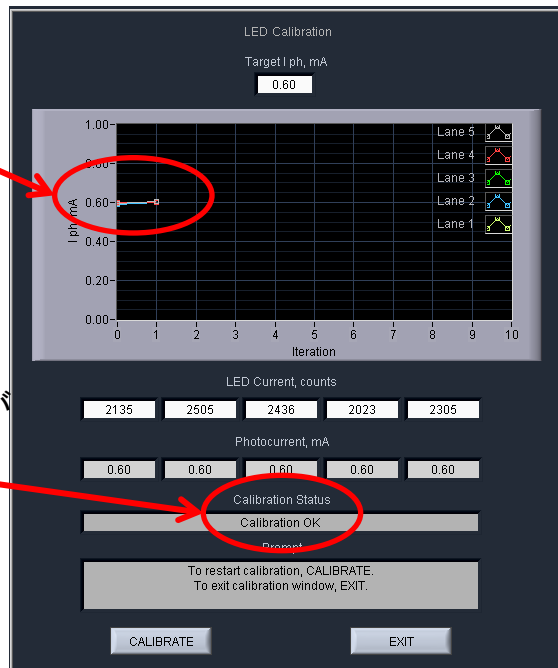
CALIBRATEボタンを押します。



(6) キャリブレーションが実施されます。

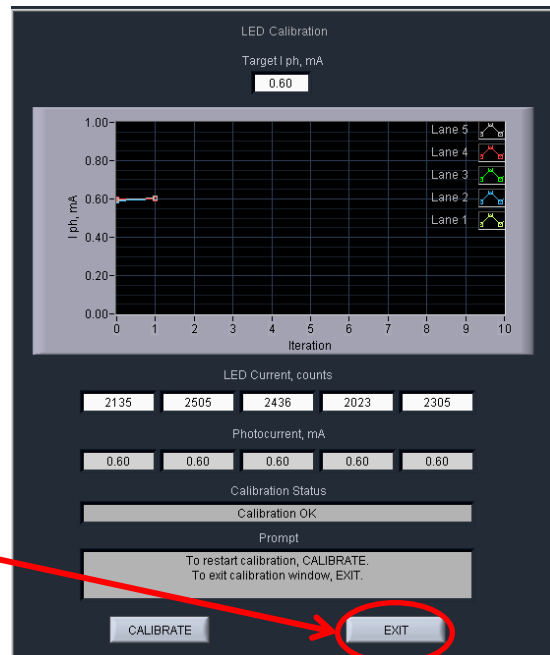
- ① キャリブレーションの状況が
グラフで表示されます。

- ② 終了すると、“Calibration OK”が
表示され、キャリブレーション結果が
画像データ(pngファイル)で自動
保存されます。



(7) EXITボタンを押して終了します。

EXITボタンを押します。



(8) キャリブレーションフィクスチャーを本体から取り出し、ホイルバッグに入れて保管します。

以上でキャリブレーション操作は終了となります。